

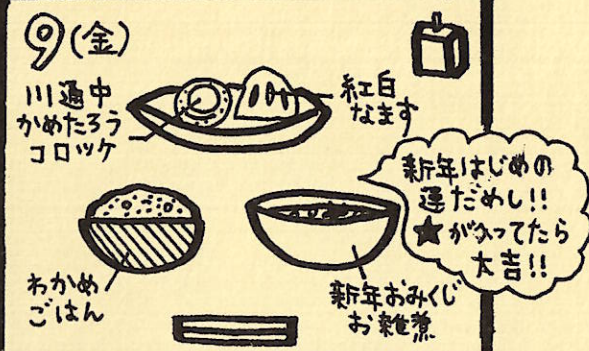


2026年 1月のイラスト献立表



よく見てもりつけてね

あけましておめでとうございます。
2026年が皆さんにとって、健康で
笑顔あふれる1年になりますように♡
※ランチョンマット・給食当番はマスクを
忘れずに。今年は忘れものゼロを
目指しましょう。



1月13日(火)~16日(金)は、
給食週間です。今年度の
テーマは「歴史給食~給食の
歴史を体験しよう~」です。
タイムスリップしてみましょう!
給食委員会では、給食の歴史・
日本の歴史・川通中の歴史
の年表を作成しました。



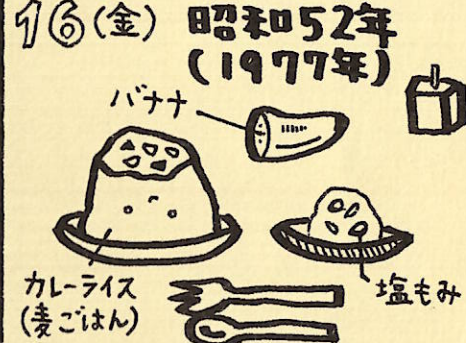
学校給食は、食してお昼ごはんを
持って来れない子どもを助けるために
山形県鶴岡市の忠愛小学校で、おにぎ
り、塩鮭、漬け物を出したのが始まり
と言われています。この年に「大日本
帝国憲法」が公布されました。



全国に少しずつ広まっていた学校給食
ですが、単食により中止されました。
終戦後、日本の子どもたちの食糧難を
救うための物資を使って、全国で給食が
再開されました。脱脂粉乳やくじらを
体験してみましょう。主食は、パンのみでした。



昭和29年になると学校給食法ができ、
給食の目的は、教育的なものとなりました。
また、脱脂粉乳ではなく、ビンや三角の
テトラパックの牛乳が提供されるようになり
ました。主食は、学校給食用に開発された
ソフト麺が登場するようになりました。



昭和51年になると、ごはんが導入されました。
カレーライスは、当時の子どもたちにも人気の
献立でした。この頃、川通中では、新校舎
や技術室が完成しています。
時代と共に目的や献立が変化し続けて
いる学校給食、この先はどう変わっていくでしょう。

